

# 2012年11月15日(木) 8:00~10:50 後期第6回

- ・新3年生へ自己紹介&朝ゼミの流れについてガイダンス
- ・本日の日経新聞において家庭用プリンターの批評欄に専門家として斎藤先生が掲載されました！
- ・11月17日(土)球技大会(種目：バレーボール) 9:30 集合@第二体育館 2F  
終了後打ち上げ実施の可能性有(担当者：大塚より追って連絡)
- ・来週(11月22日)のゼミで「いいね金沢動画コンテスト」出品作品を提出(ゼミで1作品)
- ・11月24日(土)ベネッセ challenge 本日配布された資料に記載されている事前課題を済ませておくこと。
- ・11月29日2次募集面接
- ・12月21日(金)新ゼミ生歓迎会@多摩センター(?)
- ・春合宿

内容：新4年生は卒論、新3年生は先生より後日提示される課題を発表

希望日程：3月26日~30日のうち2泊3日

希望場所：栃木県鬼怒川(日光)ホテルサンシャイン ①26-28 ②27-29

山梨県慶山(石和) ③26-28 山梨県花いさわ ④26-28 ⑤27-29

山梨県びゅうホテル(石和) ⑥26-28 ⑦27-29

場所・日程は抽選結果次第。

## ・本日の小咄(担当者：犬伏)―「海外の配信企業 登録制」

財務省は海外からインターネットで配信される音楽や電子書籍に消費税を課すため、海外企業への登録制度を導入する見込み。日本の消費税はサービスを提供する事業者などが国内にある場合に課税され、海外からのネット配信には課税されていない。そこでこれからは事業所所在地に関わらず、日本の消費者へのサービスならば課税対象になる仕組みを構築する。不公平感を解消し内外の企業が対等に競争できる環境を確保するのが目的。制度作りにはEUを参考。企業間の取引課税は利用する日本の企業に納税してもらう仕組みが有力。海外当局との情報交換を強化して課税対象となる海外事業者把握の制度を高める。ちなみに iTunes は日本。

## ・卒論：データベースの活用

本大学図書館では卒論生になれば1F書庫に入ることが可能。他大資料請求の際に掛かる費用は先生の研究費から落ちる。

今日ウェブ上で自分の求める情報に辿り着くことは容易でない。ワードの区切り方によって検索結果が大幅に変化する。特に経歴紹介や著書の販売サイトが検索結果上位に出やすい。

DBは基本的に学内無線LANを通さなければログインできないが、さらに学内指定地域からしかログインできないものもある(ex.日経テレコン21)。

(実習)DBやWEBを通して「真野俊樹」先生を検索してみる。

- ・CiNiiでは閲覧できない論文がGoogle scholarでは読める可能性がある。
- ・もし資料が上手く見つからないならば、論文の参考文献を逆引き、共著者で引く。
- ・「引用件数が高い=その論文の質が高い」ということなので、参考文献からその論文の質を評価する人もいる。
- ・雑誌内で使われているキーワードを検索して深堀する。
- ・グラフの出典から元データを引っ張ってきて利用する。
- ・別のDBから探す。

「一面的なモノの見方をしない」

「資料が出てこないということは己の調べ不足が原因」